

『皆様こんにちは！いよいよ年の瀬がせまってきました。』

平成18年(2006年)も残すところ、あと2週間余りとなり、あちらこちらでクリスマスツリーが飾られていたり、正月用品が販売されていたりと、街の雰囲気も年末年始モードに入ってきました。

毎年訪れる時節ですが、過ごした一年は、毎年異なった一年です。



皆様にとって、この一年はどんな年だったのでしょうか？

私たちが進めています地球環境保全の“循環型社会をめざす取組み”も、着実に、そして速やかに推進していく事が求められています。引き続き来年も、当組合の事業に対しましては、皆様のあたたかいご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いを申し上げます。

このたび当協議会では、情報発信紙『協議会だより 第11号』を発行しました。

今号も、11月30日(木)に開催されました第11回協議会(自治会選出委員の出席者数14名)の内容について、お知らせします。

第11回協議会 次第

* 委員の交代と紹介

1. 事業の進捗状況について
2. 建設工事に係る説明について
3. 協議会の運営について
4. その他



まず、協議会の開始に先立って、「健康上の理由から委員のおひとりが交代されることになり、今回から新しい委員の方が出席されています。」と、**新委員の紹介**がありました。

議事に入って、次第の1番目『**事業の進捗状況について**』、事務局から前回(第10回)協議会以降のできごとや、これからの予定など、次のように報告がありました。

◎ 去る11月24日、北河内4市リサイクル施設組合議会が開催され、決算認定と条例の一部改正の可決、一般質問がありました。

◎ 直近の予定として、(仮称)北河内4市リサイクルプラザ建設工事説明会を12月4日(月)午後8時から寝屋川市立市民会館小ホールで開催します。

また、寝屋川市広報平成18年12月15日号に、「(仮称)北河内4市リサイクルプラザ建設について」の記事が、掲載されます。なお、今後、他の構成市の広報などでも、それぞれ随時情報発信される予定です。

そのほか、直接、本組合事業の件ではありませんが、関係する情報として、寝屋川市広報平成18年12月1日号

に掲載されています“寝屋川市クリーンセンターからの異臭発生”記事について、寝屋川市環境部長から記事の掲載にかかる一連の経緯が、報告されました。

次に、次第の2番目『**建設工事に係る説明について**』、事務局から次のとおり説明がありました。

なお、説明内容のうち、“協議会だより9号・10号合併号”で掲載しました内容は省略しましたので、施設の内容等につきましては、そちらをご覧ください。

◎ 周辺環境への配慮について(環境保全対策)

- ・ 粉じんの発生想定場所のピット、受入ホッパ、手選別コンベヤ、プラスチック類圧縮梱包機及び梱包物貯留ヤードには、吸引ダクトを設置し、吸引した空気は、集じん装置で粉じんを除去する対策を行います。
- ・ 騒音の発生想定場所の粗選別機、破袋機、磁力選別機、各圧縮梱包機の機器配置は、極力別室とし、低騒音型の機器選定及び施工をします。
- ・ 振動の発生想定場所の粗選別機、破袋機、各圧縮梱包機の機器配置は、極力別室とし、低振動型の機器選定及び施工をします。
- ・ 施設内空気を外界と遮断するため、プラットホームにエアカーテンを設置、投入ゲートに高速シートシャッターを設置、プラットホーム以外の開口部にスチールシャッターを設置し、悪臭漏洩対策を行います。

また、悪臭(化学物質)の発生想定場所のピット、受入ホッパ、手選別コンベヤ、プラスチック類圧縮梱包機及び梱包物貯留ヤードには、吸引ダクトを設置し、吸引した空気は、活性炭吸着装置を通過させ悪臭を除去する対策を行います。

- 市民の皆様へのお知らせ方法として、VOC・トルエンを連続測定したものを、電光掲示板により外部表示します。掲示板は管理棟前(前面道路付近)に設置します。

◎ 工事スケジュールについて

着工は平成18年12月18日を、竣工は平成19年12月31日を、本格稼働は平成20年2月をそれぞれ予定しています。

◎ 工程別スケジュールについて

- 計画・設計は、平成18年12月中旬までに行います。
- 仮設工事は、12月中旬から建設地周囲の仮囲い及び準備工事を行います。
- 杭打ち工事は、建物の荷重を支える杭打ちを平成19年1月中旬から約1ヶ月間で行います。
- 躯体工事の地下ピットの設置工事は、平成19年2月中旬から5月中旬の約3ヶ月間で地下部分を施工し、地盤から上の建物の上屋部分の工事は、5月中旬から8月中旬の約3ヶ月間で行います。
- 建物の外装工事、内装仕上げ工事は、平成19年7月中旬から11月中旬までに行います。
- プラント工事、機械設備工事は、工場で作成された機械類を平成19年6月から搬入し、9月末日までに機械の据付工事などを行います。
- 外構工事は、建物の周囲の通路設備や排水工事、植栽工事を平成19年10月から12月中旬で完成し、その後、諸官庁の検査を受け、12月末で工事完成となります。

◎ 工事の作業時間について

- 日曜日は、原則として作業を行いません。
- 一般作業は午前8時～午後5時30分までとします。ただし、コンクリート打設などの特別な作業をする場合は、作業時間を延長する場合があります。
- 台風等の災害が予測される場合、休日及び規定の時間外でも災害防止の対策の作業を行います。

◎ 工事車両の通行ルートについて

府道枚方交野寝屋川線からクリーンセンターの前を通るルート、府道枚方富田林泉佐野線から寝屋川公園の前を通るルート、国道170号線からのルートの中から最適なルートを検討します。〔※検討の結果、前者2ルートの中から、安全性と第二京阪道路工事における現場内通路の使用是非によって、決定する事になりました。〕

◎ 安全対策について

- 直接工事の安全処置のほか、第三者災害の防止、火災事故の防止、飛来落下災害防止等の一般的な安全対策と

- して、現場責任者及び監視人の配置等の措置を講じます。
- 工事区域では、仮囲いを設置し、出入り口はゲートを取り付け、第三者との区画を行います。
- 工事車両の出入り口は、交通誘導員を配置し、通行人及び通行車両の安全を図ります。また、コンクリート搬入等のための大型車両が出入りする日には、交通誘導員を増員し、交通安全対策を強化するとともに、通学路の安全にも配慮します。

◎ 仮設計画図について

- 敷地全体を高さ1.8mで仮囲いを行います。
- 工事車両の出入口は、焼却場南の交差点(現在通行止めをしているところ)または第二京阪道路工事における車両出入口からとなります。(東太秦打上線の嵩上げ工事が完了した場合は、施設への2箇所の出入口からとなります。)

これに対して、各委員からは次のような意見や質問ができました。

○ 地質調査は行わないのか。

(回答：地質調査は平成16年度に既に行っており、調査の結果により、建物の構造計算がされています。)

○ コンクリート搬入車両の台数は、どれくらいあるのか。

また、1時間あたりではどれくらい通行するのか。

(回答：コンクリート打設日には生コン車が、1日に50台程度搬入します。1時間あたりでは5台～8台です。)

○ 府道枚方富田林泉佐野線の利用に関しては、第二京阪道路工事関係車両と、12月からはマンション建設工事車両(1日50台)が通行する予定である。これ以上通行するのは避けてほしい。通行量の調整は出来ないのか。工事車両の通行ルートについて再検討されたい。

(回答：工事車両通行ルートは工事車両の出発地によって、決まりますが、府道枚方富田林泉佐野線からの工事車両は、第二京阪道路の工事車両と調整を図っていきます。)

○ 説明会の開催時間の午後8時は、遅すぎるのではないか。

(回答：平日という事もあり、説明会に出席していただきやすい時間を考慮しました。)

次に、次第3番目『協議会の運営』については、次回の協議会のテーマを、①事業の進捗状況について、②協議会の運営について、③その他とし、平成19年1月25日(木)午後7時半からと、決まりました。



発行：北河内4市リサイクル施設環境保全推進連絡協議会
 連絡先：北河内4市リサイクル施設組合 TEL：072-823-2038
 URL：http://www17.ocn.ne.jp/~recyclek/index.html



北河内4市リサイクル施設組合の事業には、今後ともご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。